

平成31年度 入学式 式辞

春爛漫のこの佳き日に、平成31年度 入学式を挙げていただきましたところ、公私何かとご多用の中、多くのご来賓の皆さま方のご臨席を賜り、誠にありがとうございます。高いところからではございますが厚くお礼申し上げます。

また、保護者の皆様には、多数のご列席をいただきまして、ありがとうございます。本日、このように晴々と、胸を張って入学式に参列しているお子様の姿に、さぞや感慨深いものがあるかと存じます。

さて、ただ今入学を許可され、晴れて高津高校74期生となった360名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

皆さんは本校の厳しい入学者選抜を突破し、めでたく入学することができました。その喜びと感激を心からかみしめながら、これからの高校生活への期待に胸を膨らませ、大きな夢を抱いていることと思います。しかし、残念ながら不合格となった人もたくさんいるということを忘れてはいけません。もちろん合格したことは素直に喜ばいいのですが、不合格だった人も高津高校に入って勉強したいという気持ちは皆さんと同じくらい強かったことでしょう。皆さんにはその人たちの気持ちも心に留め、頑張ってください。

そして、このような佳き日を迎えられたのは、新入生の皆さん一人ひとりのたゆまない精進と努力の成果であることは、言うまでもありませんが、これまで深い愛情をもって育ててくださった保護者をはじめ、ご家族の皆様、小学校、中学校において、ご指導くださった先生方など、多くの人々の支えがあったことを忘れてはなりません。このこともしっかりと胸に刻み、「感謝の心」をもって、今日からの高校生活の第一歩を踏み出してください。

本校は、大正七年(1918年)に大阪府立第十一中学校として創立され、昨年、創立百周年を迎えた歴史と伝統ある学校です。高津高校では創立以来、「自由と創造」「日新日進」を校風・校是としており、皆さんの先輩方はこの「自由と創造」「日新日進」を体現し、現在の清新澁刺とした校風を作り上げるとともに、多くの方が社会の第一線で活躍しておられます。

この高津高校の「自由と創造」とはいったいどういうことなのか。何か命題のようですが、これから始まる三年間の高校生活の中で、本当の「自由と創造」とは何なのかを、是非、探究してもらえたらと思います。

それでは、これから本校で高校生活をスタートする皆さんに、二つのことをお話します。

第一は「チャレンジ」です。高校の三年間は長い人生の中でも、体を鍛え、頭脳を発達させ、心を豊かにするのに、最も重要で貴重な時期であります。この時期を逃さず、自分自身を思い切り鍛錬し、能力を高め、よき個性を伸ばすことが何よりも大切です。21世紀の社会は、大きな課題を多数抱え、将来の予測が不透明で困難な時代です。このグローバル時代を皆さんは社会のリーダーとして生きていきます。必要となるのは、課題に気付く好奇心や発想力。自ら気づき、自ら考え、自ら行動する力。そして、皆で力を合わせて夢を実現する協働力などです。皆さんには、感性豊かなこの高校時代に一生懸命学び、これらの力を身に付けてほしいと思います。そのためには、夢や高い目標を持ち、その実現に向けて最善の努力をしてください。

高校の三年間は中学校の三年間とは比べものにならないくらい、様々な挑戦への可能性が広がります。本校は、学習活動は言うに及ばず、学校行事、部活動、そして、グローバル・リーダーズ・ハイスクール（GLHS）やスーパー・サイエンス・ハイスクール（SSH）の取組みなど、他の高校とは一線を画す様々な特色ある教育を展開しています。皆さんには、この恵まれた環境を存分に活かし、あらゆる機会を自分のチャレンジの場として、全力で取り組んでほしいと思います。チャレンジは失敗することもあります。成功体験も大事ですが、人は困難にぶつかった時、あるいは失敗した時、その事実を受け止め、それを乗り越えることでさらに大きく成長できると考えます。ですから失敗や挫折は成長の糧です。様々なことにチャレンジして、失敗や挫折も経験し、それを乗り越えてほしいと思います。チャレンジとは、自分の可能性への挑戦に他なりません。いろいろなチャレンジをして、未知の自分を発見してください。

第二は、「感謝と思いやりの気持ち」です。人は一人では生きていけません。いろいろ考え方の違う人がいるかもしれませんが、私たちはみんなで支え合って生きています。相手のことを思いやり、そしてすべてのことに「ありがとう」と思える感謝の気持ちを持てる人になってください。グローバル化が急速に進行する二十一世紀は、異なる文化・異なる背景・異なる能力をもつ多くの人と協働する時代です。多様性を認め、それぞれの価値観を大事にするなかで、協力しあう柔軟性を持つことが大切になります。皆さんは一人ひとり、かけがえのない存在であり、他の人々もまたかけがえのない存在です。そのかけがえのない自分自身の良さをまずしっかりと認識し、同時に、他人を思いやり、支え合い、互いに切磋琢磨してほしいと思います。そして、保護者や家族、友達や先生方など、あなたの周りには、必ずあなたを支えてくれる人がいるということも忘れないでください。これから始まる高校生活において、感謝と思いやりの心でつながった友人や先生方との出会いは、皆さん一人ひとりの生き方に大きな影響を与え、生涯にわたる心の支えになるはずです。この高津高校で、皆さんが生涯の「我が師」「我が友」にめぐり合えることを願っています。

新入生の皆さん、いよいよ高津高校生としての新しい第一歩が始まります。心と身体と頭脳を鍛え、生涯にわたって心優しく、心たくましく生きていくための土台をしっかりと築いてください。皆さんの高校生活が、実り多く豊かなものになることを心から祈念いたします。

最後になりましたが、保護者の皆様、本日は誠におめでとうございます。

お子様は、これから自立への道を歩むこととなります。自ら考え自ら行動できる「生きる力」を備えたたくましい若者に育つことは、保護者の皆様と教職員の共通の願いであります。高校の三年間は、成長のもっとも著しい時期であると同時に、時には心の安定を欠く時期でもあります。それ故、学校と家庭がしっかりと手を携えて、同じ方向をめざし、共に協力し、子ども達に接していくことが、極めて大切なことと考えています。子ども達の良き成長のために、何かありましたら遠慮なくご相談頂ければ幸いです。学校におきましては、教職員一同、生徒の教育に全力を尽くしてまいりたいと存じます。保護者の皆様におかれましても、どうか本校の教育方針や日々の指導にご理解とご協力を賜りますとともに、本校教育の充実・発展にご支援くださいますようお願い申し上げます、入学式の式辞といたします。

平成31年4月8日

大阪府立高津高等学校長 山崎 晃昭